

SGEC 分別・表示事業体審査報告書

菊池森林組合

平成20年6月

(社)全国林業改良普及協会

目 次

I . 菊池森林組合の概要

II . 審査経過・写真

III . 審査における判定事由書

IV . 添付資料（主な確認資料）

V . 審査判定表

I. 菊池森林組合の概要

1. 申請者名称 菊池森林組合 代表理事組合長 岩根 正英
(所在地) 熊本県菊池市旭志伊坂 524 番地 1
2. 認定事業体 菊池森林組合
3. 事業内容 森林施業、素材生産、木材共販所、木材加工、製材品販売

(認定対象業種) 素材生産・販売、製材・木材加工、木材製品販売

4. 沿革・概要

菊池森林組合は、昭和 52 年 10 月 1 日に菊池市、旭志村及び大津・菊陽 3 森林組合が合併し設立された森林組合である。

主として菊池地域(菊池市、合志市、大津町及び菊陽町)の森林組合員(1,892 人)の所有森林を対象に森林施業、素材生産を行うとともに、素材共販所と製材加工場での素材販売、製材加工を行っている。

素材共販所は、菊池地域唯一の素材市場であり、長年にわたり、菊池地域の素材の需給体制を支えてきている。

SGEC 事業体認定の取り組みは、熊本県が平成 20 年度に「白川菊池川・緑川流域」の県有林約 2,000 ha を対象に「SGEC 森林認証」の取得を計画しており、森林組合の立場から熊本県産の SGEC 認証材の流通拡大及び国産材の普及推進の一翼を担おうとするものである。

【森林組合概要】

- ・ 設 立 : 昭和 52 年 10 月 1 日
- ・ 組合員数 : 1,892 人
- ・ 出資金 : 101,470 千円
- ・ 年間売上高 : 432,796 千円 (平成 18 年 6 月～19 年 5 月)
- ・ 職 員 数 : 17 人(共販・加工:4 人)、現業職員 7 人(全て、共販・加工)、派遣職員 3 人(全て、共販・加工)、森林整備作業員 68 人
- ・ 主な施設 : 素材共販所・土場及び製材加工場 (敷地面積約 13,000 m²)

【木材・木製品の年間取扱実績】(平成 18 年 6 月 1 日～平成 19 年 5 月 31 日)

- * 原木取扱い量 17,777 m³
- * 製材品出荷量 1,655 m³(受託加工も含む)

5. 分別・表示管理の方針

菊池森林組合の分別・表示システムは、素材生産、木材共販所での素材販売、製材加工場での木材加工、製材品等の販売までである。

SGEC 分別・表示事業体認定取得に当たり、「菊池森林組合認証林産物の分別・表示管理方針書」を定め、「SGEC 森林認証された森林から生産した認証林産物と、それ以外の林産物が生産・搬出、受入・保管、加工、出荷の各工程で混在しないよう、分別・表示管理を担当する「SGEC 認証林産物統括管理責任者」及び「現場管理責任者」を各部門に配置し、適正な管理体制を確立することとし、「認証林産物の分別・表示管理計画」、「分別・表示管理体制」を整えて管理体制を確立している。

基本的な作業工程の分別・表示管理の概略は以下の通りである。

- ①**素材生産**：伐採・搬出から、山土場検収、運材まであり、これらの行程は、認証森林であることの確認を怠らなければ、分別・表示は容易である。
- ②**素材の受入・保管**：認証林産物と非認証林産物を明確に区分して置き、他の製品等と混在しないように認証林産物であることを表示する。
- ③**製材・加工**：認証林産物の製材加工・生産にあたっては、期間を定めて集中的に行うことを原則とする。
- ④**製品の保管**：認証林産物の保管場所には、看板を立て、認証林産物は所定の色のバンド等で結束して保管する。
- ⑤**出荷・販売**：製品マークと伝票の正確な受け渡しと、購入先・数量・販売先・在庫等の認証林産物履歴のコード管理を徹底する。

なお、記録簿である「SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表」及び、素材生産現場の指導マニュアルである「認証林伐採・搬出作業マニュアル」を定め、各段階で認証林産物を量的に把握し、分別・表示管理の徹底できる管理体制を確立していることを確認した。

【主な確認資料】

- 菊池森林組合業務案内
- 平成 18 年度業務報告書
- 菊池森林組合認証林産物の分別・表示管理方針書
- 認証林産物の分別・表示管理計画(素材生産・共販所・製材加工工場)
- 菊池森林組合認証林産物の分別・表示管理体制図
- 「認証森林」伐採・搬出作業マニュアル
- 菊池森林組合木材共販所及び配置図
- SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表(書式)
- 菊池森林組合「森林組合便りーやまびこ」

II. 審査経過

1. 菊池森林組合の審査経過

認定審査は、(社)全国林業改良普及協会認証審査センターの児島裕、小邦徹、山下友一の3名が下記のとおり行った。

【審査申込】

平成20年5月26日／審査申込

(内 容)

1. SGEC 分別・表示システム及び、全林協の審査手順についての説明
2. 審査申込書の受付
3. 確認資料の説明

【認定審査】

6月12日／書類確認及び現地確認

(場 所)

菊池森林組合事務所、素材共販所、土場及び製材加工場

(審査員)

(社)全国林業改良普及協会認証審査センター

審査員 児島 裕
専門審査員 小邦 徹

(出席者)

菊池森林組合	代表理事組合長	岩根正英
同	総務課長	家入正幸
同	共販加工課長	平田弘明
同	共販加工課長補佐	岩成圭三

(内 容)

1. 事務所において事業の概要、現行の素材生産・搬出、受入・保管、加工、出荷における木材の流れ及び管理の仕組み等について、更に事業体認定を取得した後の分別・表示の考え方や管理方針、認証林産物の生産・加工、出荷管理計画、分別・表示管理の体制等について説明を受け、併せて関連資料の審査を行った。
2. 森林組合の素材共販所、土場及び製材加工場において、認証材置き場、工程、製品の分別状況を確認した。
3. SGEC 分別・表示システム及び、管理方針、分別・表示管理計画・体制等の遵守意志を各担当者に確認した。

【審査判定】

平成 20 年 7 月 1 日 / 審査委員会

(委員名)

元東京大学教授・農学博士	山根 明臣
元東京農業大学教授・農学博士	河原 輝彦
東京農工大学教授・農学博士	土屋 俊幸(書類審査)
木構造振興株式会社専務取締役・農学博士	西村 勝美
(社)日本育種協会理事長	真柴 孝司(書類審査)

(事務局)

(社)全国林業改良普及協会 専務理事	渡辺 政一
同 認証審査センター	児島 裕
同 認証審査センター	野田 昭一
同 認証審査センター	山下 友一

(内 容)

1. 現地確認の結果及び SGEC の定める「認定審査」基準事項に基づき設定した「審査要件」に基づいた審査内容を各委員に説明した。
2. 提出資料、実行体制及び入荷・出荷管理の仕組み等から、申請者は認定に値する事業体であるものと認められた。

Ⅲ. 菊池森林組合の審査における判定事由書

SGEC の定める「認定審査」基準事項に基づき作成した、全林協「SGEC 事業体認定基準・指標」の 12 項目を審査要件とした。

これら「審査要件」に基づいて「審査判定」を行い、審査委員に諮ったところ、菊池森林組合は、認定に値する事業体であるとして判定された。

なお、審査委員会により、認定取得後の「向上目標」として下記が付記された。

【向上目標】

1. 関係職員に対し、十分な教育・研修を図り、分別・表示管理方針書の趣旨を徹底すること。（基準 3－5）
2. 認証林産物の取り扱いに関する記録類の保存に努めること。（基準 3－6）

【判定事由】

判定事由の詳細は、以下の通り。

基準	指標	確認事項	判定
基準 1 経営の安定性	1.1. 持続的に事業活動 を行いうる事業体 である。	菊池森林組合は、昭和 52 年 10 月 1 日に菊池市、旭志村及び大津・菊陽 3 森林組合が合併し設立された森林組合である。 主として菊池地域（菊池市、合志市、大津町及び菊陽町）の森林組合員（1,892 人）の所有森林を対象に森林施業、素材生産を行うとともに、素材共販所と製材加工場での素材販売、製材加工を行っている。 特に素材共販所は、菊池地域唯一の素材市場であり、長年にわたり、地域の木材の需給体制を支えてきている。	妥当
	1.2. 経営指標に照らし、 財務状態が健全で ある。	決算報告書の数値により、財務状態を確認したところ、経営は安定していると判断した。	妥当

基準	指標	確認事項	判定
基準2 認証林産物 取扱の業態	2.1. 認証林産物を取り 扱う事業体として、 事業目的および内 容が適合している。	菊池地域の森林組合員の所有森林を対象に森林 施業、素材生産を行うとともに、素材共販所と製 材加工場での素材販売、製材加工を行っている協 同組合であり、SGEC 認定事業体としての適合条 件を揃えている。	妥当
	2.2. 認証森林所有者・管 理者または認定事 業体と反復継続し て取引関係にある。	同森林組合は、地域森林整備の担い手として、当 該流域県有林の森林整備、素材生産等を受託して きている。 今回の SGEC 事業体認定の取り組みは、熊本県が 平成 20 年度に「白川菊池川・緑川流域」の県有 林約 2,000 ha を対象に「SGEC 森林認証」の取得 を計画していることから、地元森林組合として、 SGEC 認証林材の流通拡大及び国産材の普及推進 の一翼を担おうとするものである。	妥当
	2.3. 認証林産物の普及 および利用促進、新 たな用途開発につ いて意欲的である	菊池森林組合の素材共販所は、菊池地域の唯一の 素材市場であり、長年にわたり、地域の木材の需 給体制を支えてきている。認定所得後は、適切な 表示等により、認証林産物・製品の普及・PR に 努める意向である。	妥当

基準	指標	確認事項	判定
基準3 分別・表示管理 運営の体制	3.1. 認証林産物の分 別・表示管理に係る 計画を立てている。	菊池森林組合では、今回の SGEC 分別・表示事業 体認定取得に当たり、「菊池森林組合認証林産物 の分別・表示管理方針」（以下、「分別・表示管 理方針」という。）を定めており、生産・搬出、 受入・保管、加工、出荷の各工程を想定した「認 証林産物の分別・表示管理計画」を作成している。	妥当

基準	指標	確認事項	判定
基準3 分別・表示管理 運営の体制	3.2. 分別できる製造工 程である。	<p>菊池森林組合の分別・表示システムは、素材生産、木材共販所での素材販売、製材加工場での木材加工、製材品等の販売までである。</p> <p>同森林組合の素材共販所の土場面積は、約1.6haと広く、資材置場、製品倉庫も備えており、前記計画によって十分に分別できる工程である。</p> <p>基本的な作業工程の分別・表示管理の概略は以下の通りである。</p> <p>①素材生産：伐採・搬出から、山土場検収、運材まであり、これらの行程は、認証森林であることの確認を怠らなければ、分別・表示は容易である。</p> <p>②素材の受入・保管：認証林産物と非認証林産物を明確に区分して置き、他の製品等と混在しないように認証林産物であることを表示する。</p> <p>③製材・加工：認証林産物の製材加工・生産にあたっては、期間を定めて集中的に行うことを原則とする。</p> <p>④製品の保管：認証林産物の保管場所には、看板を立て、認証林産物は所定の色のバンド等で結束して保管する。</p> <p>⑤出荷・販売：製品マークと伝票の正確な受け渡しと、購入先・数量・販売先・在庫等の認証林産物履歴のコード管理を徹底する。</p>	妥当
	3.3. 認証林産物の分 別・表示管理を行う 体制が整っている。	<p>同森林組合の「分別・表示管理方針」によって、「SGEC 森林認証された森林から生産した認証林産物と、それ以外の林産物が生産・搬出、受入・保管、加工、出荷の各工程で混在しないよう、分別・表示管理を担当する「SGEC 認証林産物統括管理責任者」及び「現場管理責任者」を各部門に配置し、適正な管理体制を確立する」としている。</p> <p>なお、記録簿である「SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表」及び、素材生産現場の指導マニュアルである「認証林伐採・搬出作業マニュアル」を定め、各段階で認証林産物を量的に把握し、分別・表示管理の徹底できる管理体制を確立していることを確認した。</p>	妥当

基準	指標	確認事項	判定
基準3 分別・表示管理 運営の体制	3.4. 分別・表示管理を担当する管理責任者を設置し、自主的に内部検査を行える。	菊池森林組合「分別・表示管理方針」により、適正な管理体制を確立するため、「SGEC 認証林産物統括管理責任者」を設置して、内部監査（検査）を行い、検査内容を記録することとしている。	妥当
	3.5. 職域で適正な内部研修を行っている。	担当者の新規就労時及び配置換え時には、分別・表示に関する内部研修を行うこととし、作業班など現場従業員に対しても、指導マニュアルである「認証林伐採・搬出作業マニュアル」等を作成して、既存のミーティング時などに、安全作業、SGEC 森林認証、分別・表示の趣旨の徹底を図ることとしている。	向上 目標
	3.6. 伝票など帳票類を作成・保存すること。なお、認証林産物と非認証林産物のコード番号は明確に区別する。	現地確認により、伝票などの帳票類は、電算処理され、適正に管理・保管されていることを確認した。 認定取得後は、認証林産物と非認証林産物とのコード番号を区別するとともに、認証林産物専用の「SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表」で管理し、非認証林産物と明確に区別することとしている。	向上 目標
	3.7. 定期的に棚卸記録などにより、保管数量の管理を行う。	「SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表」を作成し、定期的に生産地・履歴等を記録するとともに、伝票など帳票類を5年間保存し、認証林産物の流通情報交換・開示に備えることとしている。	妥当

IV. 添付資料（主な確認資料）

- 菊池森林組合認証林産物の分別・表示管理方針書
- 認証林産物の分別・表示管理計画（素材生産・共販所・製材加工工場）
- 菊池森林組合認証林産物の分別・表示管理体制図
- 「認証森林」伐採・搬出作業マニュアル
- 菊池森林組合木材共販所及び配置図
- SGEC 認証材入荷・製品在庫管理表（書式）